様式第１号

意見交換会実施報告書

令和６年３月　７日

裾野市議会議長 様

広報広聴委員会委員長　様

　　　　　　　　　　　　　　　　報告者　　井出　悟

１．意見交換会の概要

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 開催日時 | | 令和６年２月２２日 | １５時００分 | ～ １７時００分 |
| 開催場所 | | 須山支所 | | |
| 代表者  （委員会名） | | 井出　悟（須山地区議員） | | |
| 出席議員 | | 井出　悟  土屋　主久 | | |
| 参加市民数 （団体名） | | １５人 （須山地区区長会、（一財）須山振興会、東富士演習場対策委員会　須山地区対策委員会） | | |
| 実施内  容 | 議会報告 | 令和６年２月定例会上程議案、御師公園事業の推進状況、市街化調整区域における地区計画の策定方針 | | |
| 意見交換 | 少子化、人口減少、地域活性化 | | |

２．市民の質問・意見等

|  |  |
| --- | --- |
| 質問と回答など | 人口減少が進む集落地域における   1. 御師公園の進捗    1. 民活といいながら現状、進捗が無い。市の事業として行えばよい →民活ができる地域なら、活性化のチャンスがある。    2. 今後の進め方などで市の方針や方向性が見えない 2. 自然に囲まれた環境を活かした子育て世代に、移住地・定住地として 選ばれるために必要な、地域や行政それぞれの役割に対する考え方。    1. 群馬　黒岩農園などの農業法人の雇用を活用した集落地域への定住施策につなげるなどの発想もある。    2. 既存集落区域内に定住を呼び込むために、調地区の策定にあわせた地域の方針も必要 |